

# THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. 683・684 September・October 2015

## Special Issues: Gender Equality in the Era of Neoliberalism:

### Critical Assessment from the Viewpoint of Feminist Politics

- Introduction to the Special Issue ..... HARA Nobuko  
 Behind Marx's Hidden Abode: For an Expanded Conception of Capitalism  
 ..... Nancy FRASER  
 Feminism, Civil Society and Neoliberal Sociopolitical Order ..... ETO Mikiko

## Oral History: History of the JSP and Sohyo

- My 32 Year's Stint at the JSP: An Interview with Taiji Yokoyama  
 My Conversations with Kaoru Ohta on the Japanese Labor Movement:  
 An Interview with Yoshihiko Tsukada

## Book Reviews

- HASEGAWA Yutaka, *Current Conditions and New Difficulties of Families in  
 Daily Life, Child-Rearing and Education in the Gap-Widening Society*  
 ..... YOSHINAKA Toshiko  
 YAMAGISHI Takakazu, *A Political History of American Health Care*  
 ..... OHARA Toshio  
 TSUKAHARA Kumi, *Abortion Technologies and Reproductive Rights*  
 ..... YAMANE Sumika  
 SATO Shigeki, *Sociology of the State* ..... KANEKO Ryoji  
 KEZUKA Katsutoshi, *The Task of Labour Law in  
 Business Restructuring & Reorganization* ..... YONEZU Takashi

## Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

- ..... Ohara Institute for Social Research

## Annual Report of the Ohara Institute for Social Research

## Monthly Research Meeting

## OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan  
 web site: <http://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>  
 e-mail: [oharains@adm.hosei.ac.jp](mailto:oharains@adm.hosei.ac.jp)

編集(兼)発行人  
 法政大学大原社会問題研究所  
 〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305~7

定価2,000円(本体1,852円)  
 年間購読 12,000円(税込)

# 大原社会問題研究所雑誌

683・684 2015.9・10

## 【特集】新自由主義とジェンダー平等——政治学の視点から

- 特集にあたって 原 伸子 1  
 マルクスの隠れ家の背後へ——資本主義の概念の拡張のために  
 ナンシー・フレイザー／竹田杏子訳 7  
 新自由主義の時代におけるフェミニズム, 市民社会 衛藤幹子 21

## ■証言: 戦後社会党・総評史

- 社会党生活32年 社会民主主義とマルクス主義の狭間で  
 ——横山泰治氏に聞く 39  
 太田薫氏と労働運動を語る——塚田義彦氏に聞く 59

## ■書評と紹介

- 長谷川裕編著『格差社会における家族の生活・子育て・教育と新たな困難』  
 吉中季子 87  
 山岸敬和著『アメリカ医療制度の政治史』 大原利夫 90  
 塚原久美著『中絶技術とリプロダクティブ・ライツ』 山根純佳 95  
 佐藤成基著『国家の社会学』 金子良事 99  
 毛塚勝利編『事業再構築における労働法の役割』 米津孝司 103

社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所 106

法政大学大原社会問題研究所2014年度の歩み 121

月例研究会 140

所 報 2015年5・6月

## 発行/法政大学大原社会問題研究所

発売所/法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0073 東京都千代田区富士見2-17-1  
 TEL 03(5214)5540

郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と  
課題がわかる貴重なデータブック

最新2015年版 第85集

# 日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

—おもな内容—

序章 政治・経済の動向と労働問題の焦点  
 <特集1> 労働市場のジェンダー構造  
 —男女雇用機会均等法  
 成立30年の現状

<特集2> 生活保護法改正と  
 生活困窮者自立支援法

第1部 労働経済と労働者生活  
 第2部 経営労務と労使関係  
 第3部 労働組合の組織と運動  
 第4部 労働組合と政治・社会運動  
 第5部 労働・社会政策

<付録> 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計・事項索引 / 年表

ハーバード大学歴史学教授(日本近現代史、労働史)

アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心と呼んでいる時期はありません。私がこれらの問題について調べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に参照するのは『日本労働年鑑』です。

推薦  
コメント

### 本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。



本体15,000円+税  
 A5判・上製・504頁

旬報社 〒112-0015 東京都文京区目白台2-14-13  
 電話(03)3943-9911 FAX(03)3943-8396 http://www.junposha.com/

# 日本労働研究雑誌

No. 661 2015年8月号

定価 852円+税 年間購読 11,040円(税込)

### 特集:「労使コミュニケーション」

提言	労使関係の背骨は「生産性三原則」	高木 剛
論文	日本の労使交渉・労使協議の仕組みの形成・変遷、そして課題	久本 憲夫
	日本における集团的労働条件設定システムの形成と展開	荒木 尚志
	経営協議会指針の意義と示唆	禹 宗 杭
	フランスにおける労使対話促進の法政策の展開と現状	細川 良
紹介	アメリカの労使コミュニケーション——2社の企業事例に見るリーダーを核としたエンゲージメントの実現	石山 恒貴
労働政策の展望	企業のガバナンスと労働者の発言——産業民主主義への重要な前進	小池 和男
書評	デイヴィッド・ウェイル著 『分断された職場——大衆の労働条件低下の原因とその改善策』	仲 琦
論文Today	「知覚された組織的支援の観点からのタスクパフォーマンスと創造性の説明」	佐藤 佑樹
フィールド・アイ	ドイツのミュージアム従業員の賃金(ドイツから③)	島田 裕子

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23  
 ☎ 03-5903-6255



2015. August

第70巻第8号

定価1,100円・年間予約12,000円  
 送料86円

●特集／若年認知症者を職場と地域で支える  
 ◆若年性認知症者の就労・生活の実態と効果的な支援への課題 小長谷陽子◆認知症全体の課題を明らかにした若年認知症の取り組み——認知症施策の継続と充実に果たすモデル事業の意義 藤本直規・奥村典子◆若年認知症者の就労をめぐる産業保健スタッフの役割 中西一郎◆安全運行のために「あたまの健康チェック」で認知機能の維持・改善——健康起因の自動車事故をなくし、職業ドライバー寿命を延ばす 新山賢司◆若年認知症者も参加して地域の課題を解決していく試み——地域住民・企業・行政・NPOでフューチャーセッションを行って 若野達也◆若年性認知症者の就労を支え、本人と家族が安心して生活できる環境を 干場 功

◆難病患者の治療と仕事の両立支援を考える・4 神経内科領域の難病患者の就労支援 根本 博  
 ◆労研アーカイブを読む・16 労働科学への旅(14) 毛利一平  
 ◆にっぽん仕事唄考・23 炭鉱仕事が生んだ唄たち(23) 前田和男  
 ◆報告 第50回人類動態学会全国大会 岡田 明  
 ◆報告 日本人間工学会第56回大会報告 渡邊真伍・梅澤幸太郎・時田郷・皆川和輝

(財)労働科学研究所出版部(労研出版)

〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生2-8-14 電話 044(977)2121 振替 00100-8-131861